

河川法申請書の本文作成にかかる注意事項

(河川法第 24 条、第 26 条、第 55 条第 1 項)

1 別記様式第八 (甲) について

- 申請年月日 申請書提出日を記入してください。なお、法人であって、文書番号による整理がなされているときは文書番号を併記してください。
- 申請書 住所は郵便番号から字××番地まで記載してください。

2 別記様式第八 (乙の 4) などについて

- 河川の名称 水系、河川名、左右岸 (両岸にまたがる場合は記載しない) を明記してください。
- 目 的 下の記入例のように記載してください。
記入例：「排水樋管設置のため」、「国道××橋架設のため」、
「水防倉庫設置のため」など
- 場 所 左右岸ごとに「字××番地先」まで明記してください。
河川保全区域が指定されている箇所では、河川区域内と河川保全区域内とに分けて記載してください。
- 工作物の
名称又は種類 主要な工作物の名称又は種類を記載してください。
- 工作物の
構造又は能力 主要な工作物について構造又は能力を記載してください。
- 工事の実施方法 工事の実施にあたっての治水上の措置、仮排水路、仮設工事用道路などを具体的に記載してください。
- 工 期 特別な事情がないかぎり工期のみの変更申請をすることのないよう的確に工期を決定して記載してください。
- 占用面積 完成時の占用物件の面積を小数点以下第 2 位まで明記してください。
- 河川区域内 工作物の面積を含め、仮設物や資材置場など河川区域内に作業行為面積 おける作業行為の面積を小数点以下第 2 位まで明記してください。
- 河川保全区域内 工作物の面積を含め、仮設物や資材置場など河川保全区域内における作業行為の面積を小数点以下第 2 位まで明記してください。